

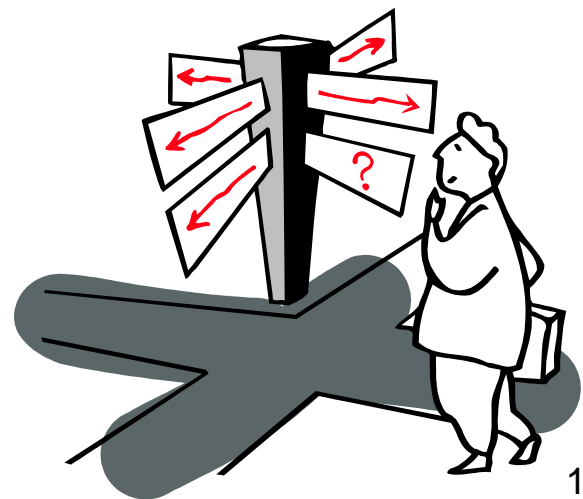
東京一極集中の是正と 地域活性化

2020年9月14日

株式会社 日本総合研究所 主席研究員

株式会社 日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問

もたに
藻谷 浩介 kosuke@motani.com

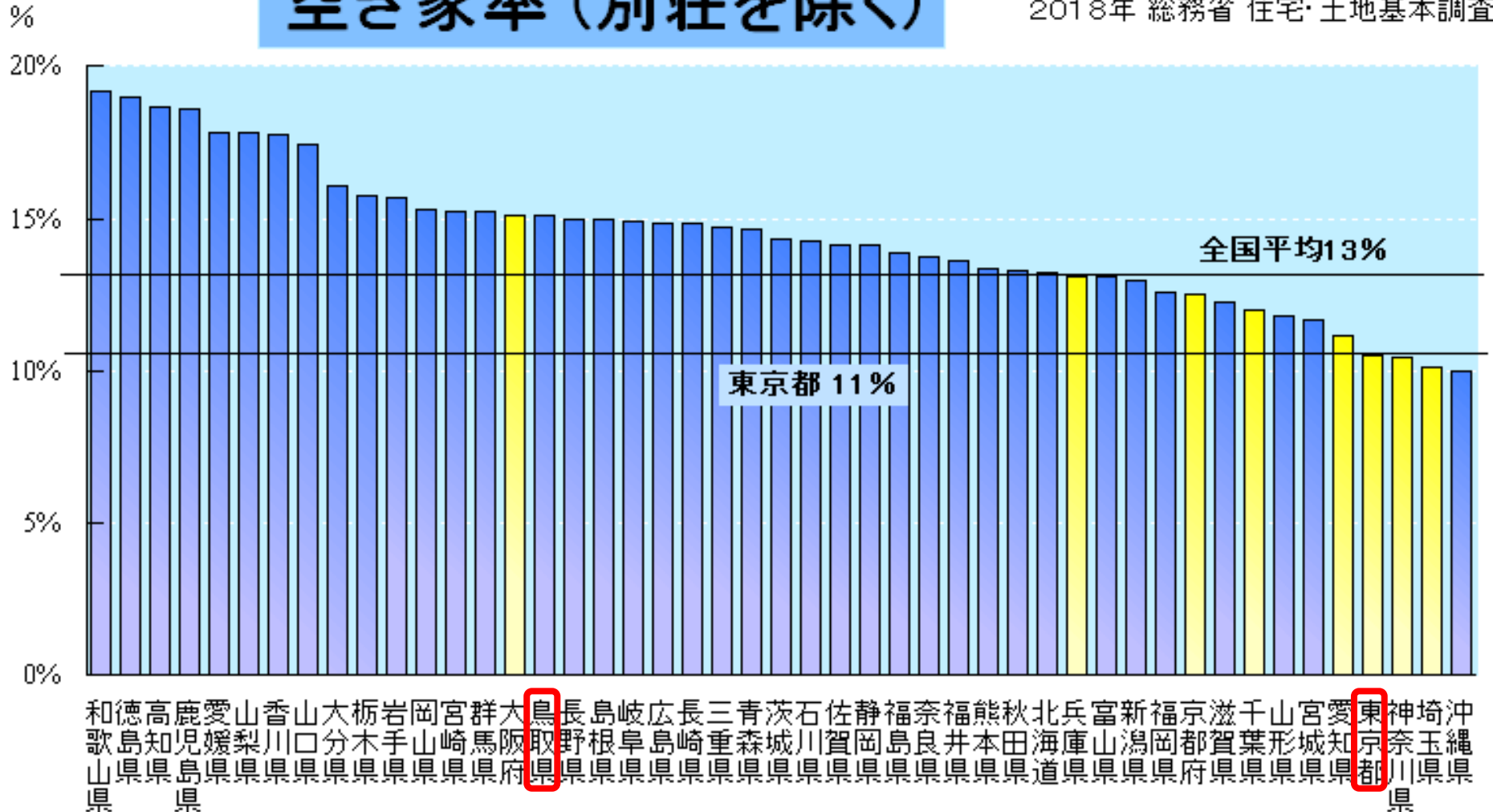


**1. 出生率の低い
都会への若者
集中が日本の
人口を減らす**

「空き家は田舎に多い」は本当か？

空き家率（別荘を除く）

2018年 総務省 住宅・土地基本調査

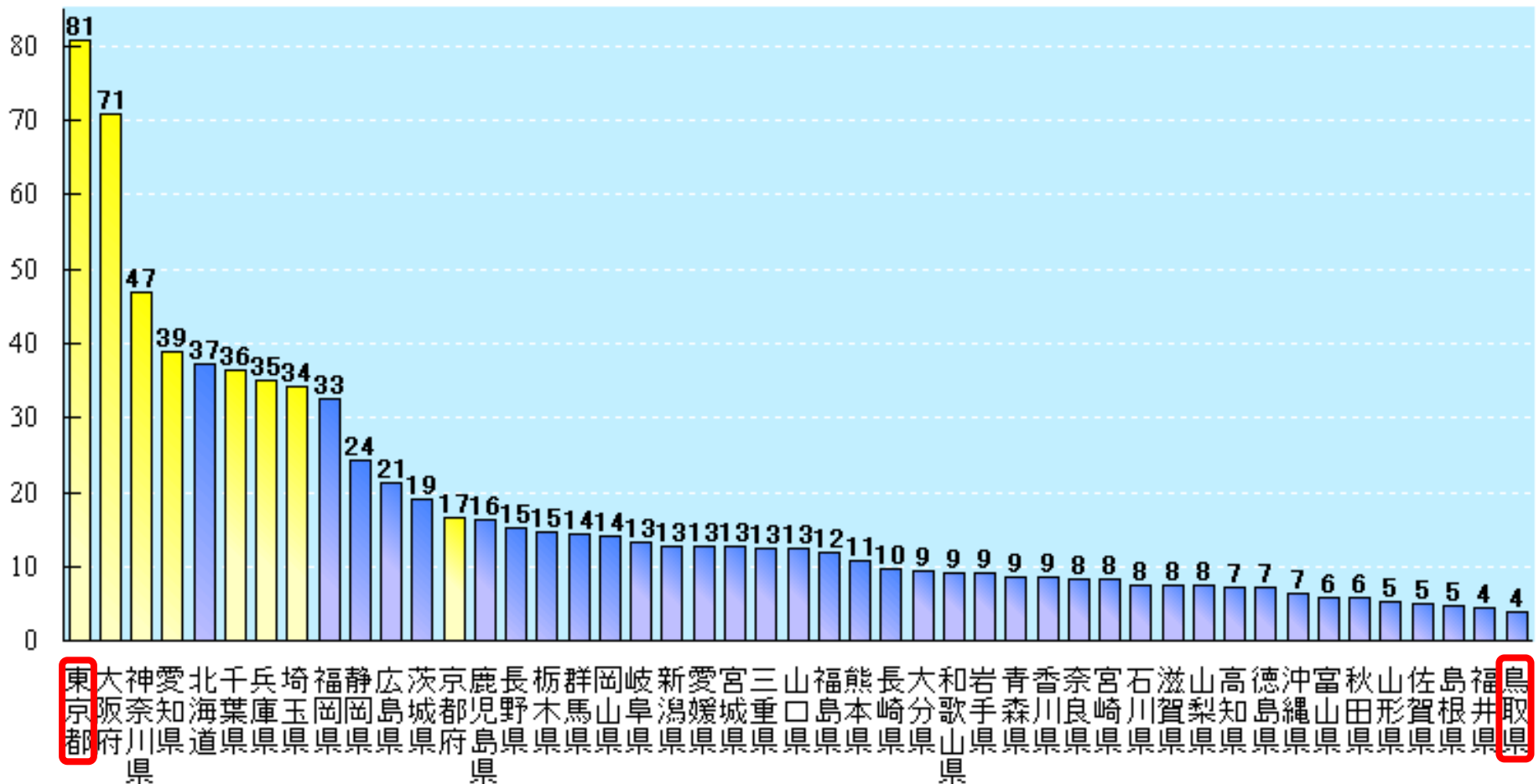


空き家の10軒に1件は東京にある

空き家数（別荘を除く）

2018年 総務省 住宅・土地基本調査

万



日本で起きていたこと

2015年元旦→2020年元旦 住民票基準、居住外国人含む

総人口:2015.1.1 → 2020.1.1 Δ 109万人

全国各地から15~44歳が差し引き62万人も流入したのだが、出生減で減少 ↑

このまま続けば、60年少々で15~44歳がゼロ!になるペースの、急速な減少

0-14歳人口の増減:

	↓絶対数	↓増減	
2015年16.5百万人→20年	15.5百万人	Δ 96万人	Δ 6%

15-44歳人口の増減:

	↓絶対数	↓増減	
2015年45.8百万人→20年	42.2百万人	Δ 358万人	Δ 8%

45-69歳人口の増減:

	↓絶対数	↓増減	
2015年42.4百万人→20年	42.4百万人	+3万人	+0%

70歳以上人口の増減:

	↓絶対数	↓増減	
2015年23.6百万人→20年	27.0百万人	+342万人	+15%

日本と

2015年

外国人含む

なぜ日本の 15～44歳は減ったのか？

最近5年間に

580万人が15歳を超え、

15～44歳が外国から62万人転入したが、
1,000万人が45歳を超えた。

45
2019
70歳以上入
2015年23.6百
減
人

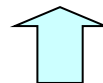
新入生580万人＋転校生62万人
－卒業生1,000万人で
358万人の減少…

大阪市で起きていたこと

2015年元旦→2020年元旦 住民票基準、居住外国人含む

総人口: 2015.1.1 → 2020.1.1 +59,700人

15~44歳が差し引き10万人も転入し、人口は増加



大阪市の人口増加は丸々70歳以上の増加で、44歳以下は減少している

0-14歳人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 31万人 → 20年 **30万人** **△8,000人** △3%

15-44歳人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 104万人 → 20年 **102万人** **△19,100人** △2%

45-69歳人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 85万人 → 20年 **88万人** **+27,300人** +3%

70歳以上人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 47万人 → 20年 **53万人** **+59,500人** +13%

大阪市 こと

2015年

含む
人

なぜ大阪市の 15～44歳は減ったのか？

最近5年間に

10万人が15歳を超え、

15～44歳が差し引き10万人転入したが、

22万人が45歳を超えた。

新入生10万人＋転校生10万人

－卒業生22万人で

2万人の減少…

45

2015

70歳以上入

2015年 47万人

減

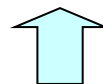
人

しかも大阪市では乳幼児は減少

2015年元旦→2020年元旦 住民票基準、居住外国人含む

総人口: 2015.1.1 → 2020.1.1 +59,700人

15~44歳が差し引き10万人も転入し、人口は増加



大阪市の人口増加は丸々70歳以上の増加で、44歳以下は減少している

0-4歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 11万人 → 20年	10万人	△4,800人	△5%

15-44歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 104万人 → 20年	102万人	△19,100人	△2%

45-69歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 85万人 → 20年	88万人	+27,300人	+3%

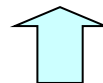
70歳以上人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 47万人 → 20年	53万人	+59,500人	+13%

東京都で起きていたこと

2015年元旦→2020年元旦 住民票基準、居住外国人含む

総人口:2015.1.1 → 2020.1.1 +54万人

全国各地から15~44歳が差し引き59万人も流入し、一人勝ちで人口増加



実は東京都でも15~44歳は減っており、70歳以上が急増中

0-14歳人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 156万人→2020年

160万人

+4.2万人

+3%

15-44歳人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 543万人→2020年

535万人

△8.4万人

△2%

45-69歳人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 419万人→2020年

447万人

+28.0万人

+7%

70歳以上人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 211万人→2020年

241万人

+29.9万人

+14%

東京知

たこと

2015年

含む

なぜ東京都の 15～44歳は減ったのか？

最近5年間に

51万人が15歳を超え、

15～44歳が差し引き59万人転入したが、

118万人が45歳を超えた。

新入生51万人＋転校生59万人

－卒業生118万人で

8万人の減少…

減

人

45

2015-

70歳以上人口

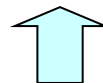
2015年 211万人

しかも東京都では乳幼児は横ばい

2015年元旦→2020年元旦 住民票基準、居住外国人含む

総人口:2015.1.1 → 2020.1.1 +54万人

全国各地から15~64歳が差し引き59万人も流入し、一人勝ちで人口増加



実は東京都でも15~44歳は減っており、70歳以上が急増中

0-4歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 54万人→2020年	54万人	+0.3万人	+0%

15-64歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 543万人→2020年	535万人	△8.4万人	△2%

45-69歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 419万人→2020年	447万人	+28.0万人	+7%

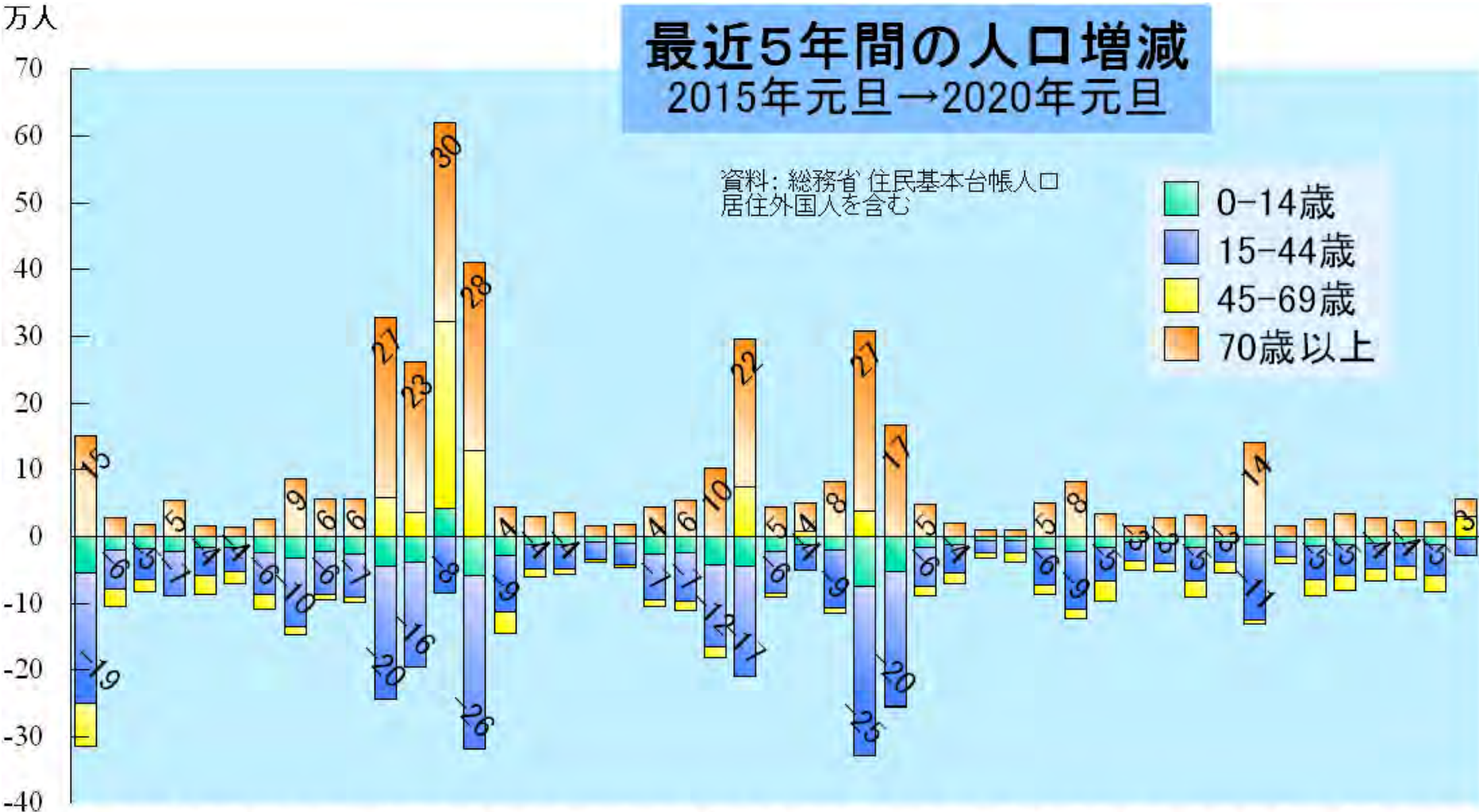
70歳以上人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 211万人→2020年	241万人	+29.9万人	+14%

減る15~44歳 / 増える70歳以上

最近5年間の人口増減
2015年元旦→2020年元旦

資料：総務省 住民基本台帳人口
居住外国人を含む

- 0-14歳
- 15-44歳
- 45-69歳
- 70歳以上



北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県

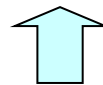
**2. 乳幼児を
増やしている
自治体も
存在する**

兵庫県明石市で起きていたこと

2015年元旦→2020年元旦 住民票基準、居住外国人含む

総人口:2015.1.1 → 2020.1.1 +6,400人

15~44歳が差し引き4,800人転入し、子どもも増えている



それでも団塊ジュニアの45歳越えて44歳以下は減少し、団塊世代死去までは苦しい時期

0-14歳人口の増減:

2015年	4.1万人	→	20年	4.2万人	+1,100人	+3%
-------	-------	---	-----	-------	---------	-----

↓絶対数

↓増減

4.2万人

+1,100人

+3%

15-44歳人口の増減:

2015年	10.9万人	→	20年	10.3万人	△5,600人	△5%
-------	--------	---	-----	--------	---------	-----

↓絶対数

↓増減

10.3万人

△5,600人

△5%

45-69歳人口の増減:

2015年	9.7万人	→	20年	9.8万人	+1,000人	+1%
-------	-------	---	-----	-------	---------	-----

↓絶対数

↓増減

9.8万人

+1,000人

+1%

70歳以上人口の増減:

2015年	5.1万人	→	20年	6.1万人	+9,900人	+20%
-------	-------	---	-----	-------	---------	------

↓絶対数

↓増減

6.1万人

+9,900人

+20%

なぜ明石市の 15～44歳は減ったのか？

最近5年間に

1万4千人が15歳を超え、
15～44歳が差し引き5千人転入したが、
2万5千人が45歳を超えた。

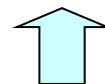
新入生1.4万人＋転校生0.5万人
－卒業生2.5万人で
0.6万人の減少…

しかし明石市では乳幼児は急増

2015年元旦→2020年元旦 住民票基準、居住外国人含む

総人口:2015.1.1 → 2020.1.1 +6,400人

15~44歳が差し引き4,800人転入し、子どもも増えている



それでも団塊ジュニアの45歳越えて44歳以下は減少し、団塊世代死去までは苦しい時期

0-4歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 1.3万人 → 20年	1.4万人	+1,000人	+8%

15-44歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 10.9万人 → 20年	10.3万人	△5,600人	△5%

45-69歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 9.7万人 → 20年	9.8万人	+1,000人	+1%

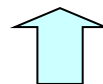
70歳以上人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 5.1万人 → 20年	6.1万人	+9,900人	+20%

島根県吉賀町で起きていたこと

2015年正月→2020年正月 住民票基準、居住外国人含む

総人口:2015.1.1 → 2020.1.1 Δ 300人

このまま続けば、100年で人口がゼロ!になるペースの、割と速い減少



広島でも東京でも減っている15~44歳が、なんと吉賀では増えている

0-14歳人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 620人→2020年

600人

Δ 20人

Δ 4%

15-44歳人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 1,590人→2020年

1,600人

+10人

+1%

45-69歳人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 2,280人→2020年

1,940人

Δ 340人

Δ 15%

70歳以上人口の増減:

↓絶対数

↓増減

2015年 2,100人→2020年

2,150人

+50人

+3%

2015

含む

なぜ島根県吉賀町の 15～44歳は増えたのか？

最近5年間に

240人が15歳を超え、

15～44歳が差し引き60人転入し、

290人が45歳を超えた。

新入生240人＋転校生60人

－卒業生290人で

10人の増加…！

45

2015

70歳以上人口

2015年 2,100人

人

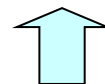
人

しかも吉賀町では乳幼児が激増

2015年正月→2020年正月 住民票基準、居住外国人含む

総人口:2015.1.1 → 2020.1.1 Δ 300人

このまま続けば、100年で人口がゼロ!になるペースの、割と速い減少



広島でも東京でも減っている15~44歳が、なんと吉賀では増えている

0-4歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 170人→2020年	210人	+40人	+23%
15-44歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 1,590人→2020年	1,600人	+10人	+1%
45-69歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 2,280人→2020年	1,940人	Δ 340人	Δ 15%
70歳以上人口の増減:	↓絶対数	↓増減	
2015年 2,100人→2020年	2,150人	+50人	+3%

しかも吉賀町も人口が激増

2015年

なぜ島根県吉賀町の 70歳以上は増えないのか？

含む

最近5年間に

70歳を超えた人と、70歳を超えて
帰郷して来た人がいるが、合わせても、
亡くなる人の数で打ち消された。

高度成長期に若者を出したため
もう“年寄りのなり手”が少ない。

医療福祉負担は早晚
減り始める！

45
2015

70歳以上人口
2015年 2,100人

2,150人

+5%

+3%

田舎と大都市・高齢化の大逆転

× 20世紀：高齢化する田舎 / 若々しい大都市

○ 21世紀：高齢者が減る田舎 / 激増する大都市

- 大都市では今後高齢者が激増 / 田舎ではむしろ減りだす
- 田舎は、今の医療介護体制を維持できれば何とかなるが、大都市ではいつまでも医療介護の体制整備が追いつかない
- 先に高齢化した田舎で成り立つ企業が、全国で生き残る
- 人口が少ない方が食料自給率や自然エネルギー自給率を高く保つことができ、長持ちする社会ができる
- 結局生き残るのは子供が生まれる地域 / 都会の子育てを容易にするより、子育ての容易な田舎に若者を戻す方が早い

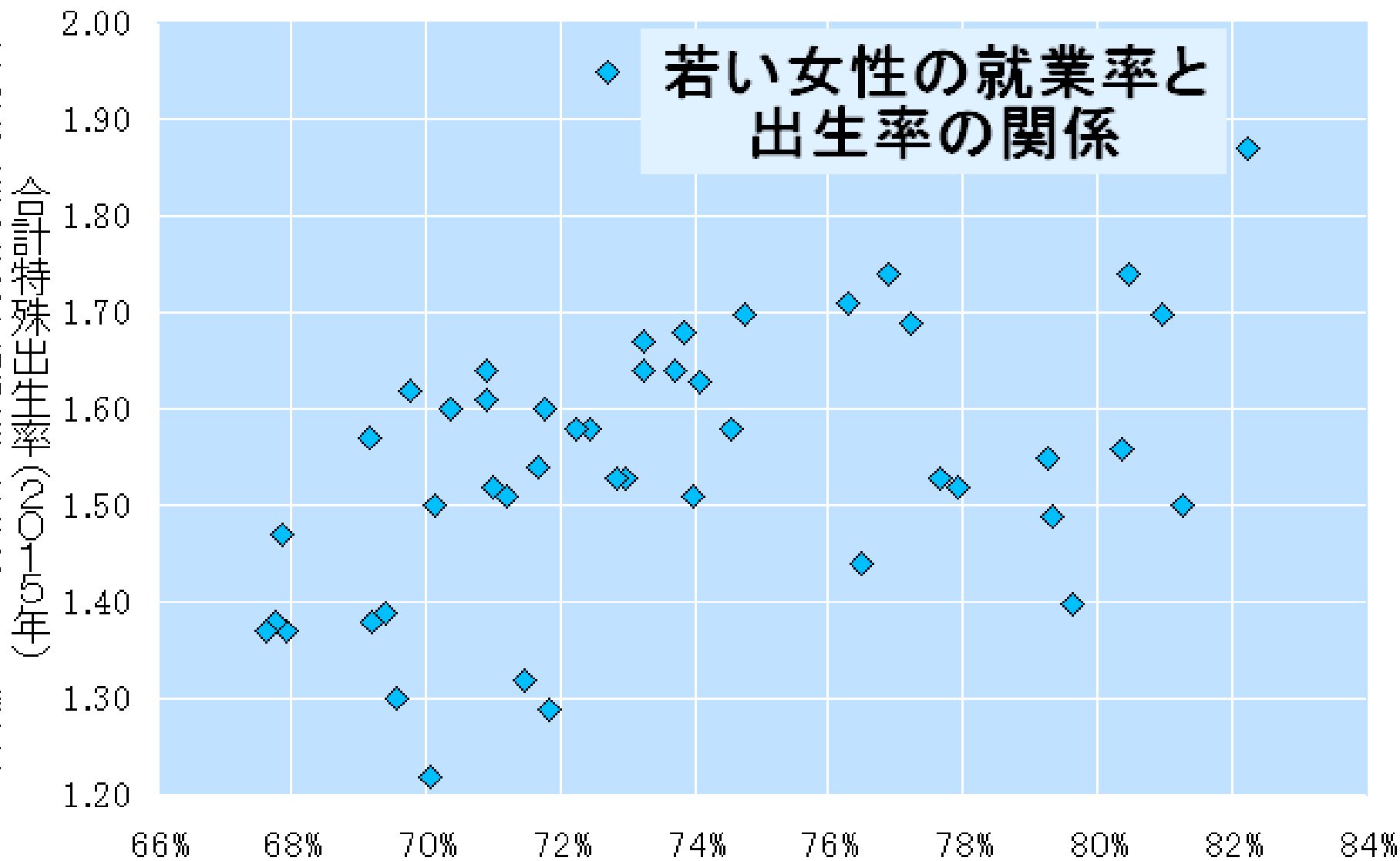
ただし問題は、惰性のように続く若者の流出を止められるか。雇用はある。「都会の方がチャンスが多い」という頭の中の伝説を壊せるか、がカギ。

“高齢化率”と“人口増減率”は無意味

	高齢化率 2020	人口増減率 2015-20	70歳以上 増減率(同)	15-44歳 増減率(同)	0-4歳 増減率(同)	15-44歳 転出入率
首都圏	24.7%	+2.2%	+18%	△5.0%	△4.6%	+6.5%
関西圏	27.9%	△1.1%	+16%	△9.1%	△9.2%	+0.5%
明石市	26.0%	+0.8%	+20%	△5.1%	+7.8%	+4.4%
島根県	33.8%	△3.8%	+7%	△8.1%	△8.1%	△2.7%
吉賀町	43.0%	△4.6%	+3%	+0.5%	+22.5%	+4.1%
海士町	41.5%	△5.0%	+0%	△1.8%	△21.6%	+4.0%

若い女性が働くと出生が減る???

東北大学経済学研究科 高齢経済社会研究センター 推計値



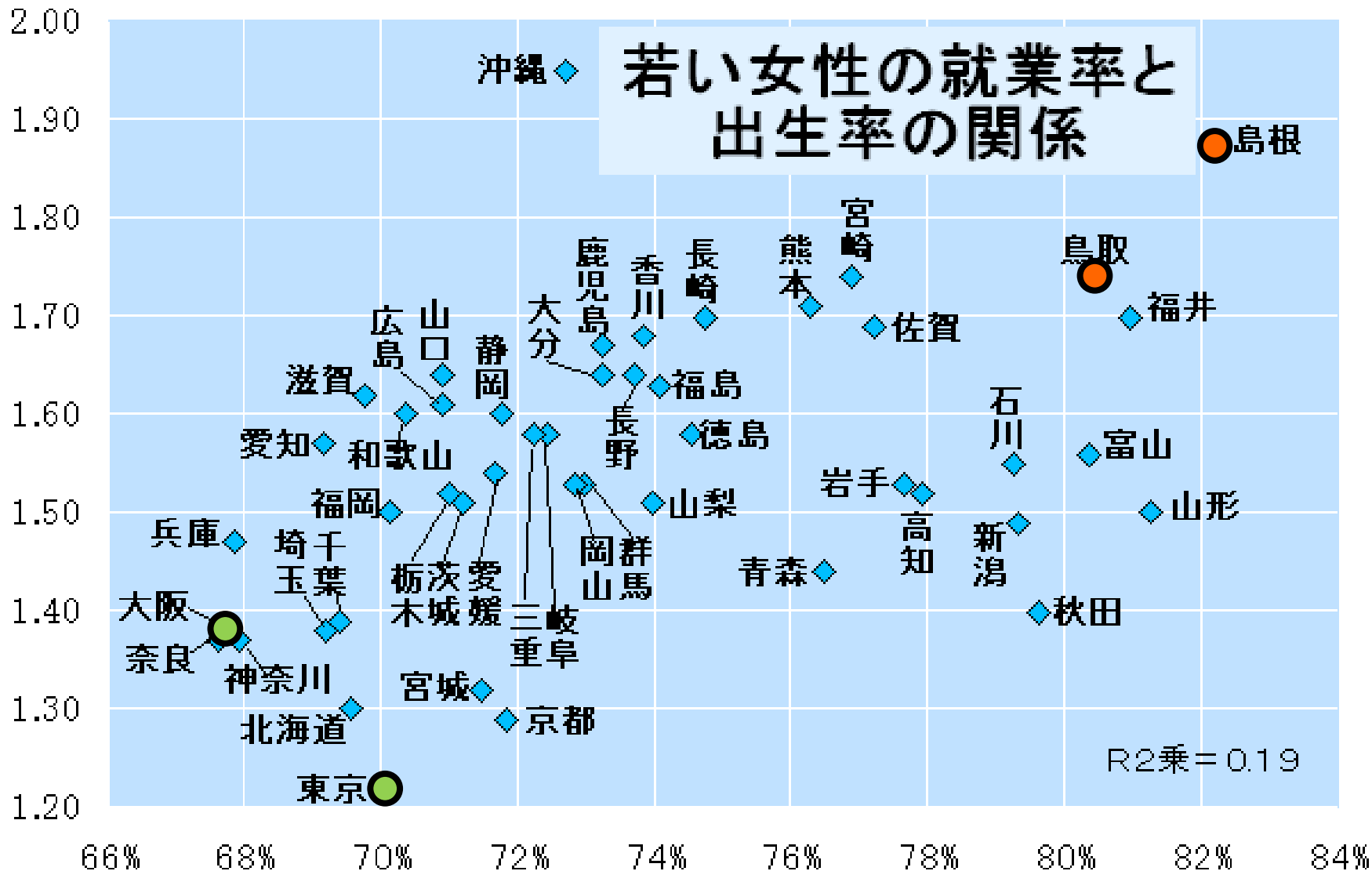
25~39歳女性の就業率(非正規含む) - 2015年国勢調査

※ 労働力状態未回答者数を、回答者の比率によって按分した試算

若い女性の就労→所得増→出生増

東北大学経済学研究科 高齢経済社会研究センター 推計値

合計特殊出生率(2015年)



25~39歳女性の就業率(非正規含む) - 2015年国勢調査

※ 労働力状態未回答者数を、回答者の比率によって按分した試算